4.生物応用化学科

ディプロマポリシー	生物応用化学科は、応用化学コースと生物化学コースを設けて、化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門知識および技術者素養を修得、複合化して使いこなすとともに、広い視野と豊かな心を備えて、社会に貢献できる、自立の精神に富んだ実践的、創造的技術者（生物化学または応用化学）を育成することを目指しています。そのため以下のような能力を身につけ所定の単位を修得した学生に卒業を認定します。 1. 両コース共通に、化学・生物の基礎、化学工学、環境工学、情報リテラシー、技術者素養、応用化学コースでは化学工業に必要な、有機化学、高分子化学 、ポリマー工学、機能性有機材料および応用化学に関連した周辺技術、生物化学コースではバイオ工業に必要な、生物有機化学、バイオプロセス工学、遺伝子細胞工学および生物化学に関連した周辺技術に関する基礎的な知識と実験技術を修得し、課題を解決するために活用できる。 2. 自ら学び工夫するとともに、他者と協力して課題の解決に積極的に行動できる。 3. 環境に配慮しながら技術者倫理に沿って自律的に判断し、行動できる。 4. 広い視野と豊かな心を備えて社会に貢献できる。
カリキュラム ポリシー	生物応用化学科は、応用化学コースと生物化学コースを設けて、化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門知識および技術者素養を修得、複合化して使いこなすとともに、広い視野と豊かな心を備えて、社会に貢献できる、自立の精神に富んだ実践的、創造的技術者を育成することを目指しています。そのため以下のように教育課程を編成します。 1. 基礎的および専門的知識と実験技術を修得し、課題解決に活用できるように、低学年では、数学、物理、化学、情報などの工学の基礎科目、コミュニケーション能力の基礎となる国語、英語、および一般教養の基礎となる社会科科目を多く配置します。高学年に進むに従い、応用化学と生物化学に関する専門科目が多くなるくさび形の授業科目を編成します。 2. 自学し工夫する能力、および他者との協調性を持って課題に取り組めるように、低学年より実験・実習を設定して技術の実際に触れることで技術への理解を促すとともに、高学年ではインターンシップや卒業研究によりエンジニアリング・スピリットを体得した専門技術者としての能力を養成します。 3. 環境に配慮しながら技術者倫理に沿って自律的に判断し、行動できるように、化学工業やバイオ工業に必要な専門知識と技術のほか、環境工学や工業倫理に関する知識も効果的に身につくように学修科目を編成します。 4. 広い視野と豊かな心を育み、社会に貢献する姿勢を養うために、人文社会科学や自然科学が広く学べるリベラルアーツ系科目のほか、英語および第 2 外国語などにより、分野横断的知識と国際性豊かな広い視野を育みます。 以上の教育課程において、到達目標に対する到達度を (1) 講義科目においては、定期試験・演習・レポートなど (2) 卒業研究においては、卒業論文、研究発表、課題への取り組み状況など (3) その他の科目においては、課題への取り組み状況、レポート、発表など により各科目のシラバスに記載されている方法で評価します。 成績は 100 点法によるものとし、60 点以上を合格として単位を認定します。成績評価の評語は次の基準によるものとします。

	評価 点数 S　９０点以上 A ８９点以下８０点以上 B ７９点以下７０点以上 C ６９点以下６０点以上 D ５９点以下
アドミッションポリシー	「求める学生像」 生物応用化学科は、応用化学コースと生物化学コースを設けて、化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門知識および技術者素養を修得、複合化して使いこなすとともに、広い視野と豊かな心を備えて、社会に貢献できる、自立の精神に富んだ実践的、創造的技術者を育成することを目指しています。そのため次のような入学者を求めています。 1. 生物化学技術者または応用化学技術者になる意欲を持っている人 2. 理数系の基礎学力が身に付いている人 3. 自立心があり、社会的ルールを守って行動できる人 4. 他の人と対話を通して相互理解を深めようとする人 「入学者選抜の基本方針」 第一学年への入学者の選抜は、推薦による選抜及び学力検査による選抜により行う。 ◇ 推薦による選抜 調査書、推薦書、推薦選抜志願調書、適正検査（数学）の成績及び面接の評価を総合して行う。 ◇ 学力検査による選抜 調査書及び学力検査（理科、英語、数学、国語及び社会）の成績を総合して行う。 第三学年への外国人留学生の編入学者の選抜は、高専機構が実施する選抜試験により行う。 ◇ 高専機構による選抜 出願書類、日本留学試験の成績、TOEFL、TOEIC 又は IELTS の成績及び面接の評価を総合して行う。第四学年への編入学者の選抜は学力検査による選抜により行う。 ◇ 学力検査による選抜 調査書及び学力検査（数学、英語及び理科）の成績を総合して行う